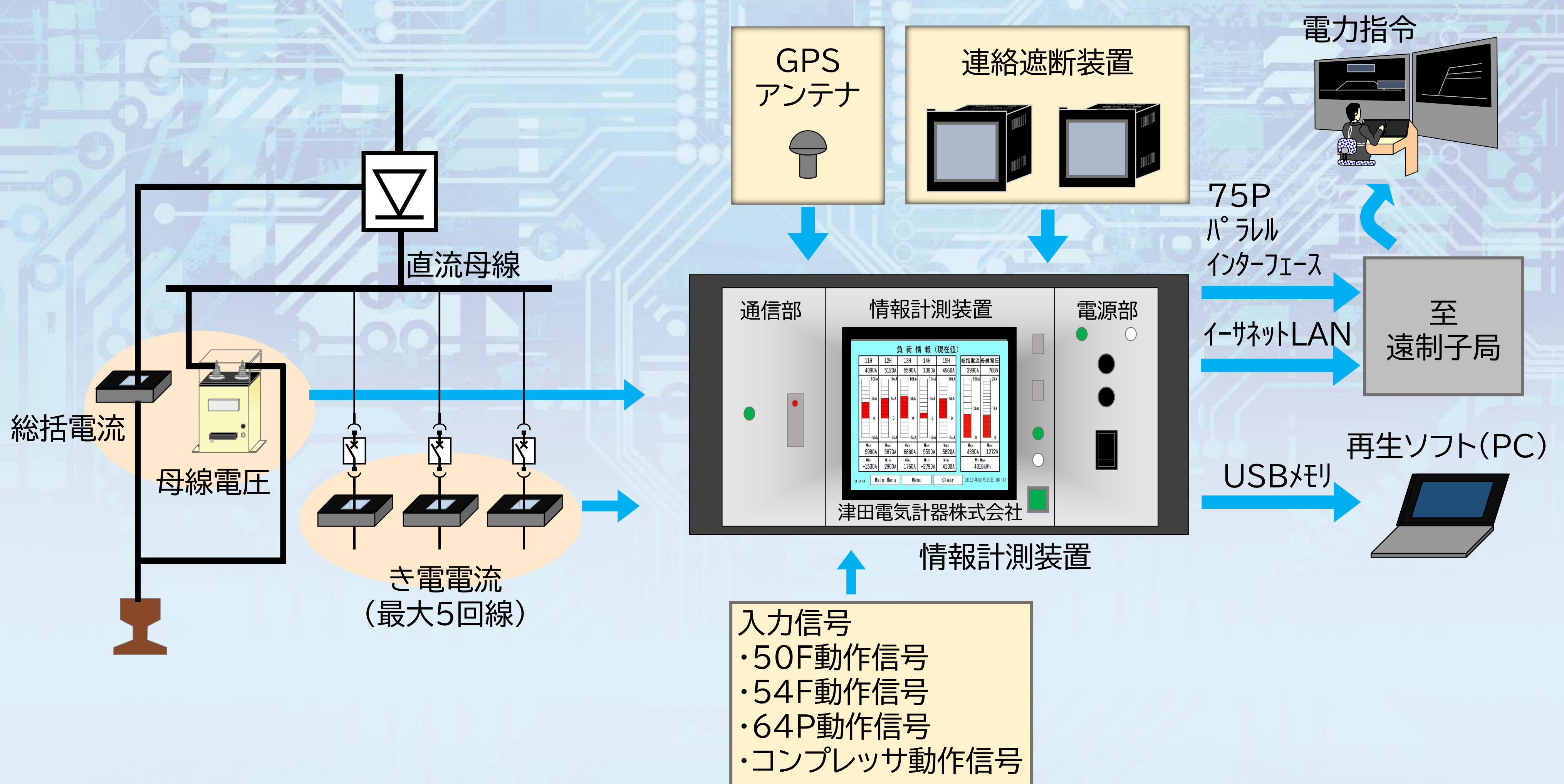


情報計測装置

Information Measuring Equipment

直流電鉄用変電所におけるき電回線の負荷情報、故障情報、保全情報を計測・記録します。また、短絡・地絡故障等が発生した際には、故障点を標定する故障点標定機能を備えています。計測した各情報は遠制装置に伝送して確認できると共に、USBメモリに転送することで、パソコンで確認、作表、作図、印刷することができます。



装置の目的・役割

情報計測装置では、直流変電所等でのき電回線の負荷情報、故障情報、保全情報を計測・記録します。また、短絡・地絡故障等が発生した際には、故障点を標定する故障点標定機能を備えています。本装置では、情報の表示に8.4インチのカラー液晶画面のタッチパネルを採用し、従来機に比べ本装置での情報表示機能が大きく向上しました。また、計測した各情報は遠制装置に伝送して確認できると共に、USBメモリに転送することで、パソコンで確認、作表、作図、印刷することができます。

情報表示機能

- 現在値の表示をき電5回線、総括電流、母線電圧の一括表示、変電所の負荷状態を1画面で確認可能
- 負荷情報の帳票表示機能、負荷グラフ表示機能により、近況の確認が可能
- 故障波形および遮断器の損耗評価値の表示が可能
- 装置の常時監視の結果を画面で確認でき、異常が発生した場合であっても異常発生個所が確認可能

電源の2重化

装置用の電源は2重化設計されているため、片側の電源に異常が発生しても装置の計測機能を維持します。なお、装置用の電源は片側の電源に異常が発生した際、電源異常表示用出力を出力するとともに、装置の表示灯にて点灯表示します。

装置の互換性

従来機とパネルカット寸法が同じため、装置の更新が容易です。



変電所での情報の計測・記録

変電所の負荷・故障・保全情報を計測・記録

故障電流計測の高分解能化

故障電流計測の分解能が従来装置の10倍
(100A→10A)

故障点標定機能

直流き電回路における故障点の特定が可能

カラー液晶画面のタッチパネル

カラー液晶画面のタッチパネルにより、操作が容易

遠制子局への情報伝送

遠制子局への各種記録情報の伝送が可能

記録情報の確認・編集

USBにより記録情報の持出しが可能
再生ソフト(PC用ソフト)の活用で記録情報の確認・編集が容易

型式	MDE-11L-E MDE-11L-P	MDE-12L-E MDE-12L-P
回線数	母線総括(負荷情報) :1回線 き電回線(負荷・故障情報) :最大5回線 保全情報(コンプレッサ) :2回線	
情報記録 転送機能	負荷および保全情報:3ヵ月分(当月および過去2ヵ月分) 故障情報 :30秒間の故障波形 最大10回分	
故障情報 サンプリング	1ms	
故障点標定	誤差±2.0% (変電所間隔5.0km~15.0kmに対して) 誤差±0.1km (変電所間隔5.0km未満に対して)	
表示機能	TFT 8.4インチタッチパネルディスプレイ	
伝送方式	MDE-□-E :イーサネットLAN MDE-□-P :75P パラレルインターフェース	
装置機構	一体型	分離型
制御電源	DC100V/110V(変動範囲DC80~132V)	
寸法/質量	H245mm×W600mm×D338mm 約20kg	計測部 H249mm×W341mm×D332.3mm 約12kg 電源部・通信部 H147mm×W341mm×D319.3mm 約8.1kg



MDE-11L-E

